

別記様式(第5条関係)



平成 29 年 3 月 31 日

南国市議会議長

西岡 照夫 様

議員名 前田 学浩

平成 28 年度政務活動費収支報告について

南国市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項に基づき、別記様式・その2
のとおり平成 28 年度政務活動費収支報告書を提出します。

政務活動費収支報告書

議員名 前田 学浩

平成 2 8 年度 政務活動費収支報告書

1 収 入

政務活動費 120,000 円

2 支 出

(単位 円)

科 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費	82,780	
研 修 費	66,380	
広 報 費		
広 聴 費		
要 請 ・ 陳 情 活 動 費		
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
合 計	149,160	

3 残 額 0円

(注) ・備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

・旅費の額は、南国市議会議員の議員報酬等に関する条例（平成20年南国市条例第21号）の規定に準じ算定する。

政 務 活 動 記 録 簿

議員名 前田 学浩

整理 番号	1	項目	1. 調査研究費 4. 広聴費		2. 研修費 5. 要請・陳情活動費	3. 広報費 6. 会議費
年月日	平成28年 5月12日(木)～平成28年 5月14日(土)					
相手方・ 調査先等	日本創造学会(12・13日)、杉並区立和田中学校地域本部(14日)					
場 所	明治大学、杉並区立和田中学校					
活動内容 等(目的、 内容、結 果、所感等 を記入)	<p>目的1：日本創造学会が主催する第8回研究大会に参加</p> <p>目的2：学校支援地域本部事業のモデルである和田中学校を視察</p> <p>内容1：「地方が創る 日本の未来～議会・住民・自治～」をテーマに8人の有識者が地方議会や地方創生のあり方を聴講した。</p> <p>内容2：ドテラ(土曜日寺子屋)、英語スペシャル、夜スペ(民間の授業)を見学し、地域本部の部長から活動内容を伺った。</p> <p>結果・所感1：元・北海道小樽市の職員であった木村俊昭の話された「まちづくりは部分最適でなく、全体最適を志向すべき」に共感した。</p> <p>結果・所感2：部活動サポートにも着手し、進化する体制づくりに感嘆した。</p>					
活 動 に 要 した 経 費	行き先	利用交通機関	積算	金額(円)		
	東京都	航空機	ビジネスパック利用	33,580		
				33,580		
	宿泊費	ビジネスパック利用				
	日 当					
	その他	講習費			15,000	
	合 計			48,580		
備 考	株式会社 阪急交通社 ビジネスパック					

※活動内容等について、スペースが足りないときは、別途報告書を添付してください。

政 務 活 動 記 録 簿

議員名 前田 学浩

整理 番号	2	項目	①.調査研究費 2.研修費 3.広報費 4.広聴費 5.要請・陳情活動費 6.会議費	
年月日	平成28年 5月27日(金)～平成28年 5月29日(日)			
相手方・ 調査先等	融合研フォーラム			
場 所	東京大学			
活動内容 等(目的、 内容、結 果、所感等 を記入)	目的：東京大学で行われた融合研フォーラムに参加し、事例発表を行い、 他の事例を学ぶ。 ※融合研：学校と地域の融合教育研究会 内容：年に一度、都内で行われるフォーラムに参画し、文科省職員も参加の 懇親会にも参加。会場の東京大学では、全国より発表者が3名集結し、 さらに、文科省のコミュニティスクールの担当者から最新の事業報告 が行われた。 結果・所感：発表者の中の一人であったが、稲生地区の【学校・公民館を核と した地域づくり】評価の高いことが分かった。※その後、9月に、文部科 学省で行われた《全国生涯学習・社会教育主管部課長会議》、11月に山 口県で開催された全国フォーラムにも、発表者として招集された。			
活 動 に 要 した 経 費	行き先	利用交通機関	積算	金額(円)
	東京都	航空機	ビジネスパック利用	34,580
				34,580
	宿泊費	ビジネスパック利用		
	日 当			
	その他			
		合 計		34,580
備 考	株式会社 阪急交通社 ビジネスパック			

※活動内容等について、スペースが足りないときは、別途報告書を添付してください。

政 務 活 動 記 録 簿

議員名 前田 学浩

整理 番号	3	項目	1. 調査研究費 4. 広聴費		2. 研修費 5. 要請・陳情活動費	3. 広報費 6. 会議費
年月日	平成28年11月14日(月)～平成28年11月16日(水)					
相手方・ 調査先等	宮崎県綾町 熊本県					
場 所	宮崎県綾町 熊本県生涯学習センター					
活動内容 等(目的、 内容、結 果、所感等 を記入)	<p>目的1 自治活動を中心に地域づくりを行っている綾町の底力を視察研修</p> <p>目的2 熊本地震直後の自治運営組織の体制づくりの視察研修</p> <p>内容1 綾町の前田町長から、ふるさと納税、有機の里づくり、スポーツ 宿泊、ユネスコパークなど、多彩な町づくりの視察研修</p> <p>内容2 熊本県宇城市の三角・中央公民館長より、現場での混乱などを意見交換</p> <p>結果・所感1：多彩なまちづくりの成功の秘訣は、自治活動団体の習熟度から 生まれていることを認識できた。</p> <p>結果・所感2：地震の防災・減災対策をあまり行っていなかった熊本では、 住民自治の基盤である自治公民館の重要性を再確認できた。</p>					
活 動 に 要 した 経 費	行き先	利用交通機関	積算	金額(円)		
	宿泊費	綾川荘(14日) 7,800 リッチモンドホテル福岡天神(15日)10,000		17,800		
	日 当					
	その他					
	合 計			17,800		
備 考						

※活動内容等について、スペースが足りないときは、別途報告書を添付してください。

政 務 活 動 記 録 簿

議員名 前田 学浩

整理番号	4	項目	① 調査研究費 4. 広聴費		2. 研修費 5. 要請・陳情活動費	3. 広報費 6. 会議費
年月日	平成29年 2月 3日(金)～平成28年 2月 6日(月)					
相手方・調査先等	地域学校協働活動フォーラム@つくば、東京コンファレンス					
場 所	つくば市立谷田部中学校、東京大学					
活動内容等(目的、内容、結果、所感等を記入)	<p>目的1：文科省の新事業の地域学校協働本部事業の初めてのフォーラムに参加。</p> <p>目的2：昨年度、北海道で参画した地域力活性化コンファレンスの東京大学での実施分に参加。</p> <p>内容1：フォーラムでは、ワークショップも行われ、その際、稲生地区が同事業のモデルとなっていることから急遽アドバイザーとして参画。</p> <p>内容2：多くの社会教育専門家が集まり、少子高齢化への対応策などを熟議。</p> <p>結果・所感1：より地域づくりを目的とした同事業の普及の大切さを理解。</p> <p>結果・所感2：同一課題での熟議の大切さを改めて、認識できた。 ※最終日は、一般財団法人 地域活性化センターを訪問し、高知県から出向されている中村・地域づくり情報課長と意見交換を行った。</p>					
活 動 に 要 し た 経 費	行き先	利用交通機関	積算		金額(円)	
	茨城県・東京都	航空機	ビジネスパック利用		48,200	
					48,200	
	宿泊費	ビジネスパック利用				
	日 当					
	その他					
		合 計		48,200		
備 考	株式会社 ジャルパック ビジネスパック					

※活動内容等について、スペースが足りないときは、別途報告書を添付してください。